



送電線

上陽小学校 学校通信
平成29年度 第11号
2017年9月21日発行
ステージ…のぼそう!

◎頑張れ自主学習！チャレンジアップノート(CUノート)◎

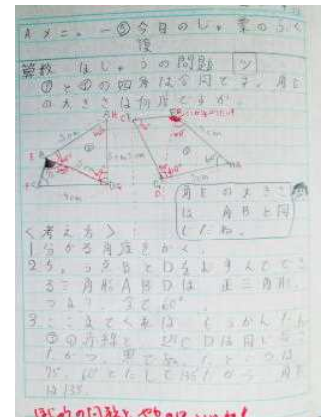
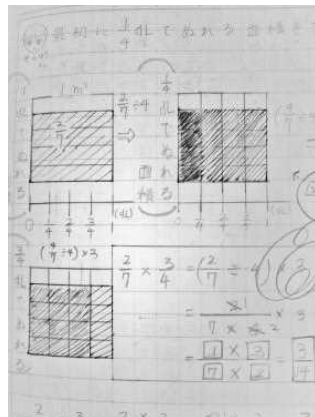
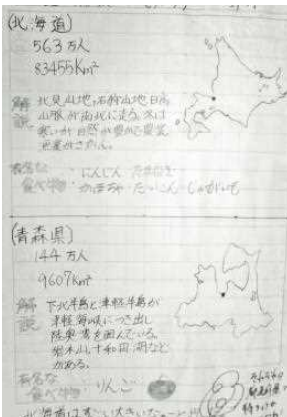


上陽小学校では、学力向上のための取組の一つとして、「チャレンジアップノート」の取組を進めています(1年生は冬休みころから)。子どもが自分の興味や関心に基づいて家庭学習を進めるための自主学習ノートです。この取組には次のような効果があります。各ご家庭においても子どもたちの取組をご覧いただき、自主的な取り組みを応援してください。

＜チャレンジアップノートの効果＞

- (1) **学習習慣が身に付く**……自分のやり方で、自主的、継続的に取り組むことにより、学習の習慣を身に付けることができる。
- (2) **基礎学力が高まる**……計算問題、漢字練習など基礎的な内容を繰り返し行うことにより、学力の基礎づくりができる。
- (3) **自主性が育つ**……学習する内容を自分で決めて繰り返し取り組むことで、自分で考え行動する力を育てることができる。
- (4) **自己肯定感が養われる**……ノートに書くことで毎日の積み重ねが一目で分かり、達成感を味わい自己肯定感を養うことができる。

※頑張っているCUノートを紹介します。他にもたくさんの素晴らしい取組がありますが、ほんの一部しか掲載できませんでしたが、印刷が不鮮明で見にくいですが参考にしてください。



●●●「運動会」9月24日(日)についてのお願い●●●

9月24日(日)は運動会です。子どもたちの頑張りに対して、たくさんの声援をお願いいたします。また、子どもたちがのびのびと力を発揮できるよう、運動会運営にご協力ください。特に、以下の点についてご理解・ご協力をお願いいたします。

- ①前日までの場所取りはご遠慮ください。
- ②今年度から児童席・保護者席・撮影場所の位置を変更していますのでお気を付けください。詳しくは「平成29年度上陽小学校運動会の案内(9月1日)」または9月19日お配りしたプログラムの裏面の会場図をご覧ください。
- ③駐車場は来賓だけです。徒歩か自転車等でお出かけください。
- ④周辺施設や路上には駐車しないでください。
- ⑤子どもたちの安全確保のため、運動会開始後は南門を閉鎖します。

●■放課後学習支援が広がります(9月28日(木)～)■●

上陽小学校では、子どもたちが基礎的・基本的な学習内容と学習習慣を身に付けることを目的として、学習支援ボランティアの皆さんのご協力をいただきながら放課後学習支援を行っています。この度、より充実した学習環境を整えるために、9月28日(木)から放課後学習支援を拡充することとしましたのでお知らせします。

- ・学校から帰っても、家ではなかなか勉強が手につかない。
- ・家に帰る前に、少しでも授業の復習や宿題を進めておきたい。
- ・授業でわからなかったところを、誰かに教えてもらいたい。

このような場合の学習機会として、ぜひご活用ください。

これまで行っていた放課後学習支援		新しく加わる放課後学習支援	
曜・時	月の15:15～16:00分頃	曜・時	木・金の 帰りの会終了後～下校時刻
場 所	3階 学習室	場 所	3階 学習室 他
対 象	3～6年生の希望者	対 象	3～6年生の希望者
内 容	CUノート、復習・予習、宿題、質問、昔遊び	内 容	CUノート、復習・予習、宿題、質問

◎子どもたちの学力の様子<全国学力・学習状況調査から>◎

4月に、全国学力・学習状況調査が、6年生を対象に行われました。国語と算数の2教科について調査が行われ、基本的な知識をみるA問題と活用力を測るB問題が出されました。この調査の結果が公表され、上陽小学校の子どもたちの学力や学習状況の一部が見えてきました。

●<伸びている力>●

【国語】 物語を読んで、書いてあることを基にして自分の考えをまとめる力や、漢字を正しく書く力が伸びています。また、俳句を味わいその情景をとらえる力なども育っています。

【算数】 重さや長さなどの単位を正しく理解して使い分ける力が伸びています。また、高さが等しい三角形の底辺と面積の関係をとらえる力や、与えられた資料の中から必要な数値を選び出して説明する力なども育っています。

▲<もっと伸ばしたい力>▲

【国語】 目的に応じて文章の中から必要な情報を見つけて読む力や、ことわざの意味を理解して自分で実際に使う力をもっと伸ばしていく必要があります。また、話す順番を工夫して説明する力や、登場人物の人間関係や心の動きなどを読み取る力も、もっと育てていく必要があります。

【算数】 基本的な計算を慌てずに最後まで正確に行う力に課題がありました。また、目的に応じて必要なデータを選び出す力をさらに伸ばしていく必要があります。

■また、子どもたちへのアンケートの集計結果から、全国と比較してよい傾向が見られたのは「朝食を毎日食べる」「今住んでいる地域の行事に参加している」「家で読書をする」などでした。一方「難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦する」「友達の前で自分の考えや意見を発表することが得意だ」「将来の夢や目標を持っている」などの項目は低い傾向にあり、今後の課題となりました。

■学校では、この調査結果をさらに分析し、今後のよりよい授業づくりにつなげていきたいと思えます。